
嫁ぎ先が決まりました。

静琉

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

嫁ぎ先が決まりました。

【Nコード】

N9038Y

【作者名】

静琉

【あらすじ】

突然ですが、嫁ぎ先が決まりました。男勝りな性格のお嬢様。部屋で大人しくなんて出来ない！天気がいいなら、外を馬で駆ける方が好き！でも、こんなんじゃ、嫁ぎ先が決まらないかも！？そう思っていた矢先に告げられた【嫁ぎ先が決まった】宣言。勝手に決められたのは腹が立つけれど、決まったものはしょうがない。さて、お相手はどんな人・・・？

突然ですが、嫁ぎ先が決まりました。

「……………」

「……………」

「……………ええい！！鬱陶しいわっ！！無言で睨んでも無駄だ。決まったものは変えられはしない」

分かっていきます。分かっていますとも。ですが！！

「娘の意見も聞かず、勝手に縁談を決め、その上【一週間後に、王子本人が迎えに来るから、一緒に行け】ですって！？」

聞き直ってるんじゃないわよ！！馬鹿父！！

「そうじゃなきゃ、お前なんて誰も嫁に貰ってくれないだろうが！！」

「うぐっ……………！！」

それを言われてしまえば、最早何も反論出来ない。

勝った、とばかりに口元に笑みを浮かべて見てくる馬鹿父を睨み付けて、簡易な礼を取ると早々に部屋を出た。

セリア国第二王女　ミヤコ・レストラ。

彼女には様々な噂が立っている。それもミヤコ自身の振る舞いによるもので、事実も多分に含んでいる。

ミヤコはお茶をたてたり、花を愛でるよりは外を馬で駆ける方が好きだったし、ドレスで着飾るよりも動きやすい格好の方を選びたがった。

子供の頃はよく木の上にとったりして遊んでいたが、いつしか注意

され、無理矢理止めさせられた。
代わりにお茶やダンス、作法と習い事を増やされ、何度となく授業を抜け出したこともある。

そんな行為が噂立ち、ミヤコは“男勝りなお姫様”などと言われ、皮肉めいた名称が行き交った。

勿論、ミヤコには色恋の噂はない。

「そりゃあ、私だって恋はしたいし。結婚だって勿論したいわよ……」

何も嫁ぎたくない。と否定してるわけじゃない。

けれど、これが『私』だ。『私』を見てくれる人と一緒になりたい、と言うのはやっぱり贅沢な望みなのだろう。

「バレル国ねえ……」

バレル国とはここ、セリア国の隣国にあたり、つい数年前に協定を結んだ国だ。

その協定を確かなものにするために、ミヤコの婚約が決まったのだ。当然、ミヤコの嫁ぎ先はバレル国となる。

はあ、と溜め息を吐いたところで、ノック音が聞こえた。

「はい」

「ミヤコ、入るよ」

「兄様……」

現れたのはミヤコの兄、ノエル・レストラだった。

ノエルが苦笑を浮かべて入ってくる。

「……何も言わなくていいわ、兄様。私だって分かってはいるんだもの」

そうは言っても拗ねたような物言いになってしまふのは、相手がノエルだからだろう。無条件で甘えさせてくれる兄は、いつでもミヤコの味方をしてくれた。

「ミヤコが納得しているなら、それでいい。でも、本当に嫌だと思ふのなら、遠慮なく俺たちに言いなさい」

ノエルが優しい手つきでミヤコの頭を撫でながら言う。

俺たち、と言うのはノエルの双子の姉、アヤマの事を言っているの
だろう。二人は歳の離れた妹であるミヤコをとても可愛がつてくれ
ているから。

「父上だつてお前のことを心配してることは忘れちゃいけないよ？」
「はい」

ノエルに返事を返したところで、ミヤコはそう言えば、と切り出す。
「兄様、私を宥める為に来てくれたの？」

ミヤコを溺愛しているノエルなら、それもありだろうが、それだけ
ではない気がしたのだ。

「ああ。そう本題は別なんだ」

「？」

「明後日、パーティーが開かれることになった」

「明後日？パーティー？」

「お前の結婚祝いを兼ねた御披露目パーティーだそうだ」

「……………兄様、」

言いたいことは沢山ある。あるけれどっ……！！

ミヤコは脱力感に襲われ、うなだれる。

ノエルが軽くミヤコの肩を軽く叩いた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9038y/>

嫁ぎ先が決まりました。

2011年11月27日01時52分発行